

2022年10月3日

各位

会社名 株式会社リヒトラブ
 代表者名 代表取締役社長 田中宏和
 (コード番号: 7975 東証スタンダード市場 名証メイン市場)
 問合せ先 常務取締役管理部長 早川大介
 (TEL 06-6946-2558)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向を踏まえ、2022年7月8日に公表いたしました2023年2月期第2四半期連結累計期間(2022年3月1日~2022年8月31日)及び、2023年2月期通期(2022年3月1日~2023年2月28日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

(1) 2023年2月期 第2四半期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日~2022年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,600	百万円 100	百万円 180	百万円 130	円 銭 38.31
今回修正予想(B)	4,300	△4	100	60	17.68
増減額(B-A)	△300	△104	△80	△70	
増減率(%)	△6.5	—	△44.4	△53.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年2月期第2四半期)	4,595	276	305	198	58.47

(2) 2023年2月期 通期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日~2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,000	百万円 220	百万円 320	百万円 220	円 銭 64.83
今回修正予想(B)	8,700	80	220	130	38.31
増減額(B-A)	△300	△140	△100	△90	
増減率(%)	△3.3	△63.6	△31.3	△40.9	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	8,693	344	407	262	77.36

2. 修正の理由

2023年2月期第2四半期連結業績につきまして、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を下回る見通しとなりました。主な要因といたしましては、新製品の積極的な投入に取り組んだものの、新型コロナウイルス第7波の影響等で需要の回復が進まなかったことにより、売上高が想定額に及ばないことに加え、原材料の価格高騰や急激な円安進行に伴う輸入コストの上昇等によるものであります。

また、通期の業績予想につきましては、コロナ禍の影響が落ち着き、需要の回復が見込まれることとコスト上昇分について販売価格への転嫁を実施し、更なるコスト削減等に努めますが、原材料の価格高騰及び円安進行に伴う輸入コストの上昇等が続くものと想定されることから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を各々前回予想数値から修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上